



2021年7月7日

各位

会社名株式会社 あさくま
 代表者名代表取締役社長 横田 優
 (JASDAQ・コード 7678)
 問合せ先取締役管理部長 西尾 すみ子
 電話番号 052-800-7781(代表)

**(再訂正・数値データ訂正)「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
 の一部訂正について**

2021年5月14日に公表した「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、同年6月10日に当該資料の一部訂正をお知らせいたしました。再度訂正すべき事項が判明いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、数値データにも再度訂正がありましたので、訂正後の数値データを送信いたします。なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2021年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、有価証券報告書の監査法人による監査過程において、店舗数の表記並びに連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書の表示に誤りがあることが判明したため、記載内容の一部を訂正するものであります。なお、今回の訂正による損益への影響はありません。

2. 訂正内容

サマリー情報

(3)連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	<u>△657</u>	<u>35</u>	711	1,825
2020年3月期	53	△1,276	629	1,735

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	<u>△626</u>	<u>4</u>	711	1,825
2020年3月期	53	△1,276	629	1,735

○添付資料 2ページ

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

【訂正前】

当第4四半期連結会計期間における店舗展開につきましては、当社の直営店及びFC店で各1店舗、連結子会社である株式会社あさくまサクセッションで8店舗、連結子会社である株式会社竹若で3店舗の退店がありました。この結果、当連結会計年度末現在における当社の店舗数は、直営店が62店舗となり、FC店5店舗を加えて67店舗となりました。株式会社あさくまサクセッションの直営店は10店舗、株式会社竹若の直営店は10店舗となり、当社グループの総店舗数は、87店舗(FC店5店舗を含む)となっております。

【訂正後】

当第4四半期連結会計期間における店舗展開につきましては、当社の直営店及びFC店で各1店舗、連結子会社である株式会社あさくまサクセッションで8店舗、連結子会社である株式会社竹若で13店舗の退店がありました。この結果、当連結会計年度末現在における当社の店舗数は、直営店が62店舗となり、FC店5店舗を加えて67店舗となりました。株式会社あさくまサクセッションの直営店は10店舗となり、当社グループの総店舗数は、77店舗(FC店5店舗を含む)となっております。

○添付資料 3ページ

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度53,896千円の収入に対し、657,637千円の支出となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失1,551,829千円、減損損失995,882千円を計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度1,276,565千円の支出に対し、35,749千円の収入となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入56,515千円を計上したこと等によるものであります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度53,896千円の収入に対し、626,493千円の支出となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失1,551,829千円、減損損失1,020,055千円を計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度1,276,565千円の支出に対し、4,604千円の収入となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入56,515千円、有形固定資産の取得による支出53,569千円を計上したこと等によるものであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)		
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,070	346,619
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	—	71,570
リース債務	21,777	20,143
未払法人税等	2,516	29,909
賞与引当金	21,000	13,000
株主優待引当金	10,953	16,130
資産除去債務	—	61,787
その他	<u>441,784</u>	<u>334,430</u>
流動負債合計	883,101	1,293,591
固定負債		
長期借入金	—	357,830
リース債務	58,203	33,393
資産除去債務	110,851	52,728
その他	114,991	38,370
固定負債合計	284,046	482,322
負債合計	1,167,148	1,775,913

【訂正後】

(単位：千円)		
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	385,070	346,619
短期借入金	—	400,000
1年内返済予定の長期借入金	—	71,570
リース債務	21,777	20,143
未払法人税等	2,516	29,909
賞与引当金	21,000	13,000
株主優待引当金	10,953	16,130
資産除去債務	—	61,787
未払金	<u>239,937</u>	<u>212,899</u>
その他	<u>201,847</u>	<u>121,531</u>
流動負債合計	883,101	1,293,591
固定負債		
長期借入金	—	357,830
リース債務	58,203	33,393
資産除去債務	110,851	52,728
その他	114,991	38,370
固定負債合計	284,046	482,322
負債合計	1,167,148	1,775,913

○添付資料 6ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

【訂正前】

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	8,849,866	6,384,311
売上原価	3,585,327	2,685,240
売上総利益	5,264,539	3,699,070
販売費及び一般管理費	5,040,282	4,394,259
営業利益又は営業損失(△)	224,256	△695,188
営業外収益		
受取利息及び配当金	183	764
協賛金収入	12,339	10,930
助成金収入	—	257,316
その他	5,148	32,991
営業外収益合計	17,671	302,003
営業外費用		
支払利息	—	4,447
リース料	—	6,855
現金過不足	792	640
和解金	1,020	—
貸倒引当金繰入額	—	5,000
その他	422	3,707
営業外費用合計	2,235	20,650
経常利益又は経常損失(△)	239,692	△413,834
特別利益		
補助金収入	—	17,645
資産除去債務戻入益	1,060	—
投資有価証券売却益	5,999	—
その他	—	11,179
特別利益合計	7,059	28,824
特別損失		
固定資産売却損	—	20,253
減損損失	73,256	995,882
店舗閉鎖損失	4,216	109,667
店舗休止損失	—	40,410
その他	—	605
特別損失合計	77,472	1,166,819
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	169,279	△1,551,829
法人税、住民税及び事業税	99,232	33,460
法人税等還付税額	—	△44,680
法人税等調整額	1,027	37,431
法人税等合計	100,260	26,211
当期純利益又は当期純損失(△)	69,019	△1,578,040
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	69,019	△1,578,040

【訂正後】

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019 年 4 月 1 日 至 2020 年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日)
売上高	8,849,866	6,384,311
売上原価	3,585,327	2,685,240
売上総利益	5,264,539	3,699,070
販売費及び一般管理費	5,040,282	4,394,259
営業利益又は営業損失(△)	224,256	△695,188
営業外収益		
受取利息及び配当金	183	764
協賛金収入	12,339	10,930
不動産賃貸料	606	10,246
助成金収入	—	257,316
その他	4,542	22,745
営業外収益合計	17,671	302,003
営業外費用		
支払利息	—	4,447
リース料	—	6,855
現金過不足	792	640
和解金	1,020	—
貸倒引当金繰入額	—	5,000
その他	422	3,707
営業外費用合計	2,235	20,650
経常利益又は経常損失(△)	239,692	△413,834
特別利益		
補助金収入	—	17,645
資産除去債務戻入益	1,060	24,173
投資有価証券売却益	5,999	—
その他	—	11,179
特別利益合計	7,059	52,997
特別損失		
固定資産売却損	—	20,253
減損損失	73,256	1,020,055
店舗閉鎖損失	4,216	109,667
店舗休止損失	—	40,410
その他	—	605
特別損失合計	77,472	1,190,992
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	169,279	△1,551,829
法人税、住民税及び事業税	99,232	33,460
法人税等還付税額	—	△44,680
法人税等調整額	1,027	37,431
法人税等合計	100,260	26,211
当期純利益又は当期純損失(△)	69,019	△1,578,040
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	69,019	△1,578,040

○添付資料 9ページ

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	169,279	△1,551,829
減価償却費	173,030	206,019
のれん償却額	17,339	41,019
減損損失	73,256	<u>995,882</u>
店舗閉鎖損失	4,216	<u>54,187</u>
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△260	1,959
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△8,000
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	10,953	5,177
受取利息及び受取配当金	△183	△764
支払利息	—	4,447
売上債権の増減額 (△は増加)	111,592	△19,862
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10,920	32,541
仕入債務の増減額 (△は減少)	△236,592	△38,450
未払消費税等の増減額 (△は減少)	208	△68,496
その他	<u>△68,366</u>	△357,732
小計	262,394	<u>△703,901</u>
利息及び配当金の受取額	183	764
利息の支払額	—	△4,447
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△208,681	49,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,896	<u>△657,637</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	56,515
有形固定資産の取得による支出	△345,293	<u>△52,392</u>
無形固定資産の取得による支出	△2,177	<u>△28,050</u>
投資有価証券の売却による収入	6,000	16,487
短期貸付けによる支出	△26,500	—
長期貸付けによる支出	△693,500	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△117,505	—
差入保証金の差入による支出	△49,073	△2,473
差入保証金の回収による収入	14,988	44,991
その他	<u>△63,505</u>	<u>669</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,276,565	<u>35,749</u>

【訂正後】

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失 (△)	169,279	△1,551,829
減価償却費	173,030	206,019
のれん償却額	17,339	41,019
減損損失	73,256	1,020,055
店舗閉鎖損失	4,216	85,331
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△260	1,959
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,000	△8,000
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	10,953	5,177
受取利息及び受取配当金	△183	△764
支払利息	—	4,447
資産除去債務戻入益	△1,060	△24,173
売上債権の増減額 (△は増加)	111,592	△19,862
たな卸資産の増減額 (△は増加)	10,920	32,541
仕入債務の増減額 (△は減少)	△236,592	△38,450
未払消費税等の増減額 (△は減少)	208	△68,496
その他	△67,306	△357,732
小計	262,394	△672,757
利息及び配当金の受取額	183	764
利息の支払額	—	△4,447
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△208,681	49,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,896	△626,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	56,515
有形固定資産の取得による支出	△345,293	△53,569
有形固定資産の売却による収入	—	2,566
無形固定資産の取得による支出	△2,177	△26,323
投資有価証券の売却による収入	6,000	16,487
短期貸付けによる支出	△26,500	—
短期貸付金の回収による収入	—	3,000
長期貸付けによる支出	△693,500	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△117,505	—
差入保証金の差入による支出	△49,073	△2,473
差入保証金の回収による収入	14,988	44,991
建設協力金の支払による支出	△51,469	—
預り保証金の返還による支出	△6,000	△9,410
預り保証金の受入による収入	1,500	3,000
資産除去債務の履行による支出	—	△31,144
その他	△7,536	962
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,276,565	4,604

○添付資料 10ページ

(5)連結財務諸表に関する注記事項
(表示方法の変更)

【訂正前】

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他流動資産」に含めていた「未収入金」は、資産の総額の100分の5を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他流動資産」に表示していた97,014千円は、「未収入金」39,589千円、「その他流動資産」57,424千円として組み替えております。

【訂正後】

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動資産」の「その他」に含めていた「未収入金」及び「流動負債」の「その他」に含めていた「未払金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「その他」に表示していた97,014千円は、「未収入金」39,589千円、「その他」57,424千円として、「流動負債」の「その他」に表示していた441,784千円は、「未払金」239,937千円、「その他」201,847千円として、それぞれ組み替えております。

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「不動産賃貸料」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において「営業外収益」の「その他」に表示していた5,148千円は、「不動産賃貸料」606千円、「その他」4,542千円として組み替えております。

○添付資料 10ページ

(5)連結財務諸表に関する注記事項
(会計上の見積りの変更)

【訂正前】

当連結会計年度において、新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用について見積りの変更を行いました。この見積りの変更に伴い増加額94,981千円を資産除去債務に加算しております。

なお、この見積りの変更に伴って計上した有形固定資産の全てについて減損損失を計上したため、当連結会計年度の税金等調整前当期純損失が94,981千円増加しております。

【訂正後】

当連結会計年度において、新たな情報の入手に伴い、店舗の退去時に必要とされる原状回復費用について見積りの変更を行いました。この見積りの変更に伴い増加額117,133千円を資産除去債務に加算しております。

なお、この見積りの変更に伴って計上した有形固定資産の全てについて減損損失を計上したため、当連結会計年度の税金等調整前当期純損失が117,133千円増加しております。

以上